

保護者 様

春日井市教育委員会
春日井市医師会学校医部会

健康診断方法についてのお願い

お子さまが健康に日々の生活を送れるよう、身体の状態を正しく知るために実施されている健康診断において、より早く正確に心臓の病気や背骨の曲がりなどを発見するため、心臓検診・運動器検診を、お子さまのプライバシーには十分配慮したうえで今後は、各学校の実状に応じて段階的に、上半身脱衣により実施していきます。

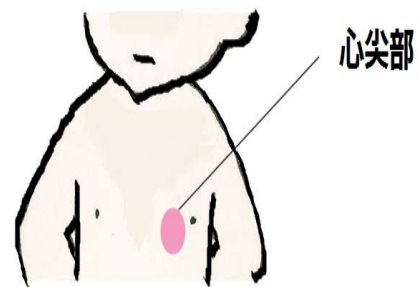
衣服を着た状態では、聴診器に雑音が入り心音が聞きにくくなったり、背骨の曲がりを確認することが非常に困難です。お子さまの身体の状態を正確に確認するために、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。
※検診の方法などにつきましては、裏面をご覧ください

ただし、やむを得ず脱衣での検診を受けられない場合は、事前に学校へ申し出ていただいたうえで、かかりつけの医療機関などで受診をし、その結果を学校に提出していただくことも可能です。その場合、医療機関によっては受診料、診断書料がかかる場合もありますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

心臓の病気を早く発見するための検診について

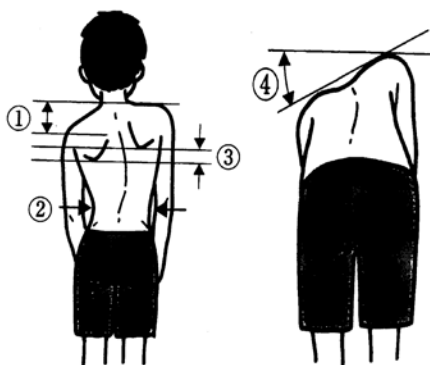
心尖部と呼ばれる部分や、その周辺部分に聴診器をあてて心音を聞きます。心音に異常がある場合は心臓の壁に穴が開いている場合や、心臓の弁の開きが悪くなっている可能性があります。

※学校でおこなわれる心臓検診の主な目的は、心臓の病気を見つけるものです。特に心臓による突然死を防ぐため、その原因となりうる疾患の発見や早期診断をし、適切に管理することによりお子さまが健康に学校生活を送れるようにします。



背骨の曲がり（脊柱側弯症）を早く発見するための運動器検診について

背中を確認し、①両肩の高さ、②左右のウエストライン、③左右の肩甲骨の高さや位置に差があるか、または、④おじぎをした状態で左右の背面の高さに差があるかの状態を確認します。



※脊柱側弯症とは・・脊柱（背骨）がS字形にわん曲する病気で、学童期から思春期に発症することが多い病気です。若い時は痛みなどの自覚症状がありませんが、放置しておくと成長が止まるまで進行し、成人になると、腰や背中への痛みが起る頻度が高くなり、呼吸器などに影響が出る場合があります。学校での健康診断で脊柱の状態を診ることは、早期発見のための最も効果的な対策です。